



練習問題

2014年2月27日



目次

-
- 課題1: SLPで要求仕様が正しいかどうかを確認してみよう
 - 課題2: SLPで書かれた要求を 変更または機能追加してみよう
 - 課題3: 分かりにくい要求文書を SLPで書き直してみよう
 - 課題4: 自分で考えた要求を SLPで書いてみよう



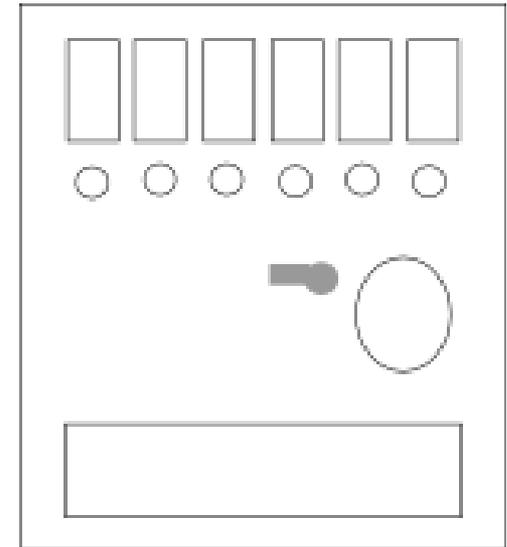
課題1: SLPで要求仕様が正しいかどうかを確認してみよう

- 「タイマー設定要求仕様.pdf」を読んで、SLP文書を作成し、要求仕様が正しいかどうかを確認してみよう。
 - ヒント
 - 要求仕様の条件の記載が不足しています。SLP文書を作成することで、何の条件が不足しているのかを明確にできます。
- ※分からなかった方は、解答例のSLP文書の論理記述欄のコメント「(:)」の箇所を御参照ください。

課題2: SLPで書かれた要求を 変更または機能追加してみよう



- 「ICカード式自動販売機-タイマーあり.slp」または「ICカード式自動販売機-タイマーなし.slp」を読んで、仕様を変更したり、新機能を追加したりしてみよう。
- この題材について
 - 「ICカード式自動販売機」が何であるかは、配布したSLP文書の機能内容欄に書いてあります。
 - この題材は架空のものです。



課題2: SLPで書かれた要求を 変更または機能追加してみよう



- ヒント
 - 「タイマーなし」の方が簡単です。より本格的な課題に挑戦したい方には「タイマーあり」をお勧めします。
- 仕様を変更する例
 - 商品を選択していない状態でICカードを読み取り部にかざしたときは、ICカードの残高で購入できる商品を表示する。
 - 商品を選択してからICカードを読み取り部にかざすまでの間に別の商品のボタンを押したら、複数の商品を同時に買えるようにする。
- 新機能を追加する例
 - 領収証を発行する。
 - 現金を受け付ける。

課題3: 分かりにくい要求文書を SLPで書き直してみよう

- 「マルチメディアコンポ省電力設定要求仕様.pdf」を読んで、SLP形式で書きなおしてみよう。
- この題材について
 - マルチメディアコンポとは、コンポーネントステレオの一種で、CD, MD, USBメモリーなどの多種類のメディアを利用できる音楽プレーヤーです。
 - この題材は架空のもので、写真は某社のコンポーネントステレオであり、この題材とは関係ありません。



課題3: 分かりにくい要求文書を SLPで書き直してみよう



- この題材について（続き）
 - 省電力モードとは、音楽が録音または再生させていない状態で、一定時間ユーザーの操作がなかったとき、一部の機能を停止することで、消費電力を下げる機能です。
 - この「マルチメディアコンポ省電力設定要求仕様」は、実際の開発現場で使われている文書に近いものです。要求が整理されているとは言い難い状態です。また、日本語としても分かりにくい部分があります。

課題3: 分かりにくい要求文書を SLPで書き直してみよう



- ヒント

- この仕様書で使われている用語「省電力モード」と「スリープモード」は同じものを指しています。どちらかに統一すると良いです。
- もとの仕様書に忠実である必要はありません。SLP形式にそぐわないところは、削ったり付け足したりしましょう。（実際の開発では、仕様を理解している人に確認する必要があります。）

課題4: 自分で考えた要求を SLPで書いてみよう



- 下記のアイデアをもとに「デート相手紹介ウェブサービス」の要求をSLP形式で書いてみよう。
- アイディア
 - ユーザーは性別、恋愛対象の性別、年齢、住所（市町村まで）、趣味などを登録する。
 - ユーザーは上記の条件の組み合わせで、条件に合うユーザーを検索できる。
 - 検索が完了すると、該当するユーザーの**数だけ**が表示される。
 - 該当するユーザーの数が表示されている状態で「デート」ボタンを押すと、該当するユーザー**全員**にデートの申し込みが送られる。
 - あとは、申し込みが受諾されるのを待つだけ。

課題4: 自分で考えた要求を SLPで書いてみよう



- ヒント
 - 上記のアイデアだけでは要求が不足しています。必要な要求を考えてください。特に、赤字で「など」と書いたところは、具体的に詰めてください。
 - また、上記のアイデアにとらわれず、好きなようにウェブサービスを考案して構いません。
- この題材について
 - この題材はSLPの講習のために作成したものです。